

2015年第4回IEEE東京支部理事会 議事録

日時: 2015年12月4日(金) 15:00~17:00

場所: NEC本社ビル 2階 229会議室

出席者:

萩本 Chair、原崎 Secretary、藤代 Treasurer、
木村(代理)、松島、植之原、佐波、植野(代理)、中込、奥田、杉江、稲田、西宮、津田、
千葉(敬称略、順不同)

オブザーバ: 百武(敬称略)

事務局: 加藤、長塚 幹事会社: 柴田

議題

1. 前回理事会議事録の確認【審議】
2. Japan Council 理事会(2015年第3回)【報告】
3. 2015年活動報告および2016年活動計画【審議】
4. 2015年決算予想および2016年予算【審議】
5. 委員会2015年活動報告, 2016年活動計画案および予算案
 - 5-1 Fellow Nomination Committee
 - 5-2 Technical Program Committee
 - 5-3 Student Activities Committee
 - 5-4 Publication Committee
 - 5-5 History Committee
 - 5-6 Chapter Promotion Committee
6. Affinity Group 2015年活動報告, 2016年活動計画案および予算案
 - 6-1 LMAG
 - 6-2 YP
7. その他
 - 7-1 Awards 受賞者

議事概要:

1. 前回理事会議事録の確認【審議】

原崎 Secretary より、前回理事会(2015 年第 3 回)の議事録案について説明がなされ、異議無く承認された。

2. Japan Council 理事会(2015 年第 3 回)【報告】

原崎 Secretary より 2015 年第 3 回理事会 (12 月 1 日開催) の報告がなされた。

LRSC より若手女性の理事会への参加促進策として提案されていた理事変更案については、2016 年 1 月 1 日より JC 理事会への東京支部選出理事を

(現) 萩本 Chair、江村 Vice Chair、藤代 Treasurer、原崎 Secretary から

(新) 萩本 Chair、江村 Vice Chair、西宮康治朗 YP Chair、矢野絵美 WIE Chair へ変更することが承認された。

3. 2015 年活動報告および 2016 年活動計画【審議】

原崎 Secretary より説明がなされ異議無く承認された。

2015 年については日本で初開催となる MAW を主催したことを始め、講演会等の活動が活発に行われた。2016 年活動計画については、JC 理事会への東京支部選出理事の 2 名の変更を行い若手・女性の活躍につなげたい。

4. 2015 年決算予想および 2016 年予算【審議】

藤代 Treasurer より 2015 年 10 月末日時点の収支報告および 2015 年決算予想と 2016 年予算の説明がなされ異議無く承認された。

5. 委員会 2015 年活動報告,2016 年活動計画案および予算案

5-1 Fellow Nomination Committee

松島 Chair より報告がなされた。より多くのフェロー昇格のため引き続き支援を行う。フェローノミネーション依頼メールの送付について説明がなされた。また 2016 年フェロー受賞者リストおよび日本国内昇格者数の変遷が紹介された。

5-2 Technical Program Committee

佐波 Chair より報告がなされた。IEEE Award 受賞者の青柳氏に講演依頼を行っており 2016 年 1~2 月開催で調整中である。上記を含め講演会は年 5~6 回程度の開催を予定する。

5-3 Student Activities Committee

植野 Vice Chair より報告がなされた。2015 年はワークショップやペーパーコンテストを実施した。2016 年の計画については、SBLTW や TOWERS への支援を行う。

5-4 Publication Committee

中込 Chair より報告がなされた。2015 年の活動については、Tokyo Bulletin の 4 回の発行をはじめ、HP 更新、R-10 Newsletter への投稿などを行った。前回理事会にて承認を得た WEB サーバ移行については現在サイト構成を検討中であり、作業は来年度に繰り越される。1 月にデータ移行、1 月 29 日から新サーバにて運用開始を予定している。

5-5 History Committee

奥田 Chair より報告がなされた。現在のマイルストンの進行状況についての説明がなされた。NHK は 5 月に 2 件同時に贈呈式を開催予定。IEEE 次期会長が来日予定となっている。HISTELCON 2017 については、JC HC にて準備を進めている。奥田 Chair は TPC メンバとして協力する。

5-6 Chapter Promotion Committee

木村 Secretary より報告がなされた。Chapter の支部傘下移行については未完了 Chapter が残っているため受け入れを進める。全 Chapter の支部移行完了後は東京支部 CPC の在り方についても検討が必要であるが、2016 年については JCCOC の円滑な運営に向けて東京支部 CPC としても協力を行いたい。

6. Affinity Group 2015 年活動報告, 2016 年活動計画案および予算案

6-1. LMAG

稲田 Chair より報告がなされた。2016 年役員については、現役員の継続が報告された。講演会については LMAG 主催の国際光年記念講演会を 12 月に追加企画した。LMAG-Tokyo Newsletter については本年度発行の全 3 回分をまとめて郵送する。2016 年計画については 3 月開催の総会にて報告を行う。

6-2. YP

西宮 Chair より報告がなされた。11 月に表彰を行ったエッセイコンテストについては、関西 YP との共催により広範囲から応募いただくことができた。素晴らしい内容が YP の HP へ掲載されているのでぜひご覧いただきたい。キャリアナビゲータは来年の本格始動を目標としている。名古屋 YP 設立への支援を行っており 12 月のキックオフイベントにも協力する。名古屋 YP 設立を機に、関西・名古屋・東京と 3 YP の連携が強化されることを期待し、新たに 3 YP ミーティングも開催予定である。

7. その他

7-1. Award 受賞者

原崎 Secretary より 2016 年 IEEE Award の日本からの受賞者が紹介された。

以上